岐阜新聞映画部

【協　賛】キリンビール株式会社　大和証券
【協　力】キネマ旬報社　【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんと倶楽部 12月の活動

12月の映画部ラインナップも充実した内容。世界の多様な作品から、日本が世界に誇る作品と地元出身の監督作品まで。ドキュメンタリーからアクションまで、映画の魔術味を映画館で味わってほしい。噛めば噛むほど面白い作品に出会えるはず。Xmasアートサロンとと CINEX映画塾のトークも必見です。食方の心に開放を！コロナ禍で抑制された今年の締めに!!

ココロかさなる

CCN　岐阜のお茶はテレビとネット

CCNは岐阜新聞映画部の活動を応援しています

9　12/25(土)▶1/7(金)

先生、私の隣に座っていただけませんか？

POINT
漫画と現実で進行していき、一体この場面がリアルかそうでないのかという謎本は巧妙で面白い。「不倫」をテーマにしたこの映画、鑑賞すると如何に男が無手なる者物なのかということがよーく伝わる(笑)。その中身は見てのお楽しみ！コミカルな部分が絶妙な塩梅で入っていて、夫婦で、そしてカップルで鑑賞、何の問題もございません。年内最後になるであろうCINEX映画動物を岐阜県出身である堀江監督をお呼びして開催！なろう期待！

黒木華、柄本佑／金子大地、奈緒／風吹ジュン
監督・脚本：堀江貴大
配給：ハピネットファントム・スタジオ　時間：119分　【日本】
©2021「先生、私の隣に座っていただけませんか？」製作委員会

誰も見たことのない、あらたな夫婦映画の快作が、ここに誕生――爽快？嫉妬？絶句！？見る人の数だけ答えがある！夫婦の数だけ、“事件”がある！

漫画家・佐和子の新作漫画のテーマは…「不倫」。そこには、自分たちとよく似た夫婦の姿が描かれ、佐和子の担当編集者・千佳と不倫をしていた俊夫は、「もしかしたらバレたかもしれない」と精神的に追い詰められていく。さらに物語は、佐和子と自動車教習所的な若い先生との次い恋心急展開。この漫画は、完全な創作？ただの妄想？恐怖と純粋に満ちる彼夫は、やがて現実と漫画の境界が曖昧になっていく…。

第58回 CINEX映画塾 上映＆トークショー

12/26(日)　全席指定｜定員164名

■会　場／岐阜CINEX　岐阜市日/出町2-20(柳ケ瀬・高島屋前)
■ゲスト／堀江貴大監督
■料　金／大人：1,500円　大学生：1,300円　小・中・高校：800円
　　シニア(60歳以上)：1,000円（いずれも税込）

▷12:30～14:29
『先生、私の隣に座っていただけませんか？』上映
▷14:40～15:25
堀江貴大監督 トークショー

堀江貴大
（ほりえ・たかひろ）

1988年生まれ。岐阜県出身。東京藝術大学大学院映画研究科映画専攻監督領域修了。ndjc2015に参加し、短編映画『はなくらもち』(16)を監督、初の長編映画『たくてもたいたくても』(15)は、第16回TAMA NEW WAVEコンペティションにてグランプリ、ベスト男優賞、ベスト女優賞を受賞。2018年、『ANIMAを撃て！』で商業長編デビューを果たす。映像クリエイターと作品企画の発掘プログラム「TSUTAYA CREATORS' PROGRAM FILM 2018」で準グランプリ受賞作品に輝いた「先生、私の隣に座っていただけませんか？」が劇場公開。

本日より岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット発売!!

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ

※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録（無料）が必要です。
※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。

WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist
※12/24(金)以降は岐阜CINEX劇場窓口のみでの販売です。

新型コロナウイルス対策万全で開催します！

イベント開催時には、最前列の客席を使用禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m以上空けて開催いたします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
※時間は変更になる場合があります。予めご了承ください。※運営スタッフまたは各種報道関係者がオペレーションの様子等を撮影し、撮影した動画、写真などを新聞、テレビ、ウェブサイトその他各種媒体において掲載、放映又は配信する場合があります。予めご了承ください。※登壇者は都合により、予告なく変更になる場合がございます。また、急遽変更、天候、災害その他やむを得ない事由により中止になる場合もございます。予めご了承ください。

■お問い合わせ　岐阜CINEX　TEL 058-264-7151

8　12/25(土)▶1/7(金)

ダ・ヴィンチは誰に微笑む

POINT
岐阜シネックスで4月に公開された「レンブラントは語る手による」の続編編ともに思えるアートスキャンダルドキュメンタリー。13万円だった絵が史上最高額510億円に！という宣伝文句もダ・ヴィンチの本物であれば一頷ける…かも。美術界のカラクリが透けて見える構成が面白い。学芸員、美術商、コレクター、政治家の素朝倭銀朝の思惑が錯綜する。クリスマスのアートサロンに岐阜県美術館の松岡学芸員をお呼びして興味深いお話を聞く。ぜひご参加ください！

美術界に潜む闇と巨額の取引の実態を生々しく暴いていく
ミステリー小説を超えた欲望まみれのノンフィクションムービー！

2017年、アート界に激震が走った！一枚の絵がオークションで、レオナルドL・ダ・ヴィンチの最後の絵画とされる「サルバトール・ムンディ」=通称「男性版モナ・リザ」として、史上最高額となる510億円で落札されたのだ。全世界の関心を集め、今なお謎が深まるばかりのこの名画に関わる秘密を紐く紐解いていくだけでなく、知られざるアート界のからくりから、闇の金銭取引までも生々しく暴く！

監督：アントワーヌ・ヴィトキーヌ　配給：ギャガ　時間：100分　【フランス】
©2021 Zadig Productions © Zadig Productions - PTV

第14回 岐阜新聞映画部 アートサロン 上映＆トークショー

12/25(土)　全席指定｜定員68名

■会　場／岐阜CINEX　岐阜市日/出町2-20(柳ケ瀬・高島屋前)
■ゲスト／松岡未紗さん
■料　金／大人：1,500円　大学生：1,300円　小・中・高校：800円
　　シニア(60歳以上)：1,000円（いずれも税込）

▷12:30～14:10
『ダ・ヴィンチは誰に微笑む』上映
▷14:20～15:05
松岡未紗さん トークショー

「アートを扱った映画って難しそう」「作品についてもっと知りたい！」という方の想いに応えるべく始まった「岐阜新聞映画部アートサロン」！第14回は映画『ダ・ヴィンチは誰に微笑む』を題材に、岐阜県美術館学芸員の松岡未紗さんにナビゲートしてもらいます。

松岡未紗
（まつおか・みさ）
岐阜県美術館学芸員。修復・絵画担当。2012年4月より現職。

本日より岐阜CINEX劇場窓口、12/11(土)よりWEB・ファミリーマートにてチケット発売!!

キネマ旬報12月下旬号

発売中／定価935円(税込)

最新号の巻頭は、2022年1月4日公開のクリント・イーストウッド監督 50周年記念作品『クライ・マッチョ』を特集。『恐怖のメロディ』から最新作まで全監督作品の解説も。グラビアインタビューは「明け方の若者たち」から北村匠海、「私はいったい、何と闘っているのか」から安田顕、「フクリノセカイ」から片山友希&坂本龍汰。その他の特集は、「偶然と想像」『ラストナイト・イン・ソーホー』『東洋の魔女』『ダーク・ウォーターズ』、映画と生きる第14弾、第34回東京国際映画祭リポートなど。

本日の岐阜新聞映画部特集に掲載されている「偶然と想像」は今号（12月下旬号）に、「梅切らぬバカ」は2021年11月下旬号に、「先生、私の隣に座っていただけませんか？」は2021年9月下旬特別号と増刊・キネマ旬報NEXT Vol.38にて特集を行っています。

岐阜新聞映画部WEBや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!

情報発信中!!
岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

3　12/11(土)▶24(金)

皮膚を売った男

POINT
タイトルからもスキャングラスな匂いがプンプン。一流アーティストがある男の皮膚を使って作品に仕上げる。キャンバスとなった男の、人生は7人格は？自由は？政治情勢も絡めて巧みに展開するストーリーが面白い。知的なマネーゲームもしたら現代美術の幻想と、シリア難民問題のリアルが交錯する感じが絶妙な味わい。自分の背中アートが高値で取り引きされた時、貴方は何を思うのでしょう？興味津々で映画館へ！

世界中が息をのむ
恋人に会うため、自身がアート作品になった男の数奇な運命――

2011年シリア。サムは不用意な言動から当局に連捕されてしまい恋人アビールとも会えなくなってしまう。レバノンに出国した時には既にアビールは金持ちと結婚しベルギーへ。難民となったサムは、芸術家ジェフリーから、背中にタトゥーを施し、生けるアート作品？となるはめとの申し出を受ける。商品になれば、国境を越えることが出来るのだ。高額で取引されるサムにはいかなる運命が待ち受けているのか…。

モニカ・ベルッチ、ヤヤ・マヘイニ、ティア・リアン、ケーン・テ・ポーウ、ヴィム・デルボア

監督：カウテール・ベン・ハニア　配給：クロックワークス　時間：104分
【チュニジア・フランス・ベルギー・スウェーデン・ドイツ・カタール・サウジアラビア】
© 2020 – TANIT FILMS – CINETELEFILMS – TWENTY TWENTY VISION – KWASSA FILMS – LAIKA FILM & TELEVISION – METAFORA PRODUCTIONS – FILM I VAST – ISTIQLAL FILMS – A.R.T – VOO & BE TV

2　12/4(土)▶17(金)

クーリエ：最高機密の運び屋

POINT
クリント・イーストウッドの名作「運び屋」(2019)のスパイ版かなと思いきや、とんでもなく重大な事件の実話とわかって唸禁。ベネディクト・カンバーバッチの繊細な演技が“キューバ危機”の時代を緊迫感たっぷりに再現する。東西冷戦のあの時代を知る世代には、懐かしくも恐ろしいサスペンスに仕掛けるだろう。上質なスパイ映画の磨きたっぷりの出来栄えに納得の快作。これこそ映画館で味わうべし。

世界の運命は、一人のセールスマンに託された。
歴史の闇に葬られた米・ソ諜報戦の真相が今、明かされる。

東西冷戦下、米ソ間の核武装競争が激化。そんな時、CIAとMI6のエージェントが一人の英国人に目を付けた。その男、グレヴィル・ウィンは工業製品を卸すセールスマンだったが、彼が依頼された任務とは、モスクワに赴き、GRUのペンコフスキー大佐から受け取ったソ連の機密情報を西側に持ち帰ることだった。政治体制を超えた友情で結ばれた男たちだったが、国家の論理に引き裂かれ、過酷な運命をたどることに―。

ベネディクト・カンバーバッチ、メラーブ・ニニッゼ
レイチェル・ブロズナハン、ジェシー・バックリー

監督：ドミニク・クック　配給：キノフィルムズ　時間：112分　【イギリス・アメリカ】
© 2020 IRONBARK, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

1　12/4(土)▶17(金)

コレクティブ 国家の嘘

国家とは、市民とは、報道とは――
様々な問いかけが胸をえぐる今必見のドキュメンタリー映画、ついに日本上陸！

POINT
国家の嘘というタイトルが意味深。国の腐敗がここまで蔓延するものなのか。国民の無関心が生む、恐ろしい現実に愕然とする問題作。ルーマニアの巨大医療汚職事件を捉えたこのドキュメンタリーを観ながら、日本の明日を真剣に考える きっかけにしたい。メディアと権力のあり方は、これでいいのか。ドキュメンタリーは未来への警鐘となる。対岸の火事では決まさないない衝撃さを感じながら、この映画を見つめて欲しい。考えましょう、この機会に、この映画で。

2015年10月、ルーマニア・プカレストのクラブ“コレクティブ”で火災が発生。27名の死者と180名の負傷者を出す大惨事となったが、一命を取り留めたはずの入院患者が複数の病院で次々に死亡、最終的には死者数が64名まで膨れ上がってしまう。カメラは事件を不審に思い調査を始めたスポーツ紙「ガゼタ・スポルトゥリロル」の編集長を追い始めるが、彼は内部告発者からの情報提供により衝撃の事実に行き着く。

カタリン・トロンタン、カメリア・ロイウ、テディ・ウルスレァヌ、ヴラド・ヴォイクレスク ほか

監督・撮影：アレクサンダー・ナナウ
配給：トランスフォーマー　時間：109分　【ルーマニア・ルクセンブルク・ドイツ】
©Alexander Nanau Production, HBO Europe, Samsa Film 2019

4　12/11(土)▶24(金)

梅切らぬバカ

POINT
タイトルの意味が映画を観ると心に沁み込める。加賀まりこ演じる母は50歳を迎える自閉症の息子のお話。息子役を障地武雄が見事に演じる。この二人の関係性の描写が実晴らしく、女優・加賀まりこがこの役を演じた覚悟が伝わる。特別な人生に立ち向かう親子とした弦さを表現することで、様々なトラブルも風景のような自然に受け入れる。人それぞれ、地域社会の理解を得ながら、それでも困難は付きまとう。前向きにもなる実は強い映画。おすすめ！

あなたがいてくれて、母さんは幸せだよ
人と人とがつながり、共に生きることの歓びを描く。

山田珠子は、息子・忠男と二人暮らしも、母親決まった時間に起床して、決まった時間に家を出る。庭にある梅の木の枝は伸び放題で、隣の里村家からは苦情が届いていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、悩んだ末に忠男の入居を決める。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠男は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまう。そんなや、珠子は邪魔になる梅の木をやむことを決意するが…。

加賀まりこ、塚地武雅、渡辺いっけい、森口瑤子、斎藤汰鷹、徳井優
広岡由里子、北山雅康、真魚、木下あかり、鶴田忍、永嶋柊吾、大地泰仁
渡辺穣、三浦景虎、吉田久美、辻本みず希、林家正蔵、高島礼子

監督・脚本：和島香太郎　配給：ハピネットファントム・スタジオ　時間：77分　【日本】
©2021「梅切らぬバカ」フィルムパートナーズ

映画部員 No.3 加藤るみさんのオススメ作品!!

親子を見つめる、厳しい視線や優しい視線。それぞれの“視線”は、地域コミュニティのなかで生きることについて考えさせられる。そして、加賀まりこさん、塚地武雄さんのベストアクト！何気ない日常の尊さに涙が出そうになりました。

5　12/18(土)▶31(金)

偶然と想像

POINT
いまの日本映画を楽しいものは濱口竜介監督だ。今年の『ドライブ・マイ・カー』の登場は、衝撃的だった。カンヌの脚本賞だけでは物足りないほど強い作品だ。昨年の『スパイの妻〈劇場版〉』の脚本もベルリンでは絶大な評価を得た。世界が認める稀有な才能はベルリン映画祭銀熊賞を本作で受賞。岐阜シネックスでも年内公開が実現して喜ばしい。小学生まで岐阜市で過ごした濱口監督を来夜にはぜひシネックスにお招きしたい。その時のために必見です！濱口監督の魅力を深く堪能しよう。

濱口竜介、初の短編集。
驚きと戸惑いの映画体験がいま、始まる―。

第1話「魔法（よりもっと不確か）」撮影帰りのタクシーの中、モデルの芽衣子は、仲の良いヘアメイクのつぐみから、彼女が最近会った気になる男性との惚気話を聞かされる。つぐみが先に下車したあと、ひとり車内に残った芽衣子が運転手に告げた行き先は――。第2話「扉は開けたままで」。第3話「もう一度」を含む、「偶然」をテーマにした3つの物語が織りなされる濱口竜介監督初の「短編集」。

（第1話）古川琴音、中島歩、玄理／（第2話）渋川清彦、森郁月、甲斐翔真
／（第3話）占部房子、河井青葉

監督：濱口竜介　配給：Incline　時間：121分　【日本】　PG12
© 2021 NEOPA / Fictive
※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

6　12/18(土)▶31(金)

フォーリング　50年間の想い出

POINT
ヴィゴ・モーテンセンをご存知ですか？デンマーク系アメリカ生まれの俳優。『イースタン・プロミス』(2008)で確固たる存在感を発揮し、『グリーンブック』(2019)では卓越した名優の領域に。その彼の監督デビュー作がこれ。何と脚本と音楽も担当する徹底ぶり。名優の監督デビューは：クリント・イーストウッド、ジョージ・クルーニー、ベン・アフレック等も素晴らしい才能を発揮しているのはご存知の通り。この作品を見逃す手はない！

認知症を抱える父との再会をきっかけに辿る50年間の記憶
言葉にできなかった想いを確かめ合う親子の物語

航空機のパイロットを務めるジョンは、パートナーのエリック、養女のモニカとロサンゼルスで暮らしている。ある日、田舎で農場を経営するジョンの父親ヴィゴが認知症を発症し、引退後に住む家を探すためにジョンのもとへやって来る。ジョンと保守的な父親との間には、埋まらない心の溝があったが、過去と現在の出来事が混濁してゆく父と向き合ううちに、親子の50年間の記憶が溢れ出していく―。

ランス・ヘンリクセン、ヴィゴ・モーテンセン、ローラ・リニー

監督：ヴィゴ・モーテンセン　配給：キノシネマ　時間：112分　【カナダ・イギリス】
© 2020 Falling Films Inc. and Achille Productions (Falling) Limited- SCORE
© 2020 PERCEVAL PRESS AND PERCEVAL PRESS INC. - A CANADA - UNITED KINGDOM CO-PRODUCTION

7　12/24(金)上映開始

キングスマン：ファースト・エージェント

POINT
シリーズ3作目。第一次世界大戦中のスパイ映画としては異色の華やかさを持つ王道アクション映画。マシュー・ヴォーン監督の創り出すリズムは、一貫して洒脱だ。英国らしい衣装が素晴らしいのも、映画テンションを上げている。レイフ・ファインズ演ずる主人公キャラは、パワーアップして魅力満載。『007 ノー・タイム・トゥ・ダイ』を演じた映画ファンにも、「キングスマン」は秀でて名映画に違いない。

始まりも、超過激
世界大戦に隠された、最強スパイ組織の過激すぎる誕生秘話！

表の顔は、高貴なる英国紳士。裏の顔は、世界最強のスパイ組織“キングスマン”。国家に属さない紳密結社の創初の任務は、世界大戦を終わらせることだった！―1914年。世界大戦を密かに操る闇の狂団に、英国貴族のオックスフォード公と息子コンラッドが立ち向かう。歴史の裏に隠されたキングスマン誕生秘話を描く、超過激スパイ・アクションシリーズの最新作。最も過激なファースト・ミッションが始まる！

レイフ・ファインズ、ハリス・ディキンソン

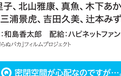
監督：マシュー・ヴォーン　配給：ウォルト・ディズニー・ジャパン　時間：131分　【アメリカ】
© 2021 20th Century Studios. All Rights Reserved.
※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

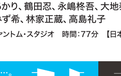
新型コロナウイルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いただけますと幸いです。お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q アルコール消毒液は設置していますか？
A 劇場入り口とチケット売り場に設置しています。

Q スタッフの方はどのような対策をしていますか？
A 劇場スタッフは常時マスクを着用しております。また、チケット売り場には透明なシートを設置して、飛沫の防止に取り組んでいます。

Q 密閉空間が心配なのですが…。
A 換気に窓を開放するなどして、館内の換気の徹底をしています。





映画みんと倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	(1,800円のところ) 1,500円	大学生	(1,500円のところ) 1,300円	小・中・高校	(1,000円のところ) 800円
シニア(60歳以上)	(1,200円のところ) 1,000円	サービスデー	シネックスデー(毎週水曜日) (1,200円のところ) 1,000円	ファーストデー(毎月1日)	(1,000円のところ) 1,000円
エアリディ・ナイトサービス(毎日ダブル18時以降)	(1,300円のところ) 1,100円				

上映作品に関するお問い合わせ

岐阜CINEX TEL 058-264-7151
岐阜市日/出町2-20(柳ケ瀬・高島屋前)